

教育センター・中部教育事務所複合化庁舎（仮称）基本設計委託業務  
公募型プロポーザル審査要領

教育センター・中部教育事務所複合化庁舎（仮称）基本設計委託業務に関する公募型プロポーザルの審査に関する事項を次に定めます。

1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行います。

- (1) 別途定める「教育センター・中部教育事務所複合化庁舎（仮称）基本設計委託業務公募型プロポーザル募集要領」（以下、「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

総合点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりです。

- (1) 業務実績 (20点)
- (2) 業務遂行能力 (20点)
- (3) 業務提案内容 (60点)

3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーション及びヒアリングを行う審査委員会を開催します。

- (1) 日時、場所  
高知県教育委員会事務局教育政策課ホームページに掲載するとともに、プロポーザル参加申込者へ別途通知します。
- (2) プレゼンテーション
  - ①プレゼンテーションの時間は1社20分とします。
  - ②プレゼンテーションの開始予定時間は別途お知らせします。
  - ③各社のプレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設けます。

4 審査の方法

- (1) 業務実績の審査は、参加申込書に示された業務実績について、あらかじめ定められた「審査基準」に基づいた書面審査とします。
- (2) 業務推進能力及び提案内容の審査は、プレゼンテーションとヒアリングを行う審査委員会による審査を行います。
- (3) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別途定める「審査基準」に基づいて審査を行います。
- (4) すべての参加者の審査が終了したときには、各審査委員の審査結果を集計後、候補者と次点者を決定します。
- (5) 候補者及び次点者の決定方法については次のとおりとします。
  - ア) 候補者の決定方法
    - ① 各審査委員が教育センター・中部教育事務所複合化庁舎（仮称）基本設

計委託業務公募型プロポーザル審査採点基準（以下、「採点基準」という。）により採点した点数の合計が最高点となった者について、委員の過半数が同一の者となった場合は、その者を候補者とします。

- ② ①に該当する者が2者以上となった場合、または、①に該当する者がいなかった場合については、審査委員ごとに次のとおり点数をつけ、その点数の合計が最高点となった者を候補者とします。

各審査委員が採点基準により採点した点数の合計の順位	点数
第1位	5
第2位	4
第3位	3
第4位	2
第5位	1

※ 上記により審査委員が採点した合計点数の順位が同じ者が2者の場合は、その順位の点数とその次の順位の点数を加算した数の合計を、同一順位の者の数で除して算定し、3者以上の場合はその順位の点数とその次の順位の点数に加え、順次その次の順位の点数を加算した数の合計を、同一順位の者の数で除して算定する。

（例1）審査委員が採点した合計点数の順位が第2位の者が2者の場合  
 $(4 + 3) \div 2 = 3.5$  点をその2者の点数とする。

（例2）審査委員が採点した合計点数の順位が第1位の者が3者の場合  
 $(5 + 4 + 3) \div 3 = 4$  点をその3者の点数とする。

- ③ ②において同点の者が2者以上の場合は、その者の中から審査委員の協議により候補者を決定します。

#### イ) 次点者の決定方法

- ① 上記ア) の②の方法により点数をつけ、その点数の合計が候補者を除いて最も高い者を次点者とします。
- ② ①の方法で同点の者が2者以上の場合は、その者の中から審査委員が協議し、次点者を決定します。

## 審査基準

審査の項目	審査の着眼点	配点
(1) 業務実績	申請者の組織は十分であり、申請者及び総括責任者、主任技術者の設計実績が優れているか	20
(2) 業務遂行能力	事業内容を十分理解し、業務を遂行するために具体的かつ現実的な工程計画が提案され、適切な実施体制と実施方針が示されているか	10
	設計費用の積算が具体的かつ適切か	10
(3) 提案内容	説明書等、関連資料を十分理解し、複合化庁舎に求められている役割を十分に果たすための現実的な対策と設計上の留意点について提案ができているか 構造形式について、比較検討がされているか	10
	建物の配置計画や動線計画、施設の各機能とその連携について、現実的な対策と設計上の留意点について提案ができているか レイアウトの工夫がされているか	15
	周辺環境や自然環境への配慮、省エネについて、現実的な対策と設計上の留意点について提案ができているか	10
	可能な限り多くの台数が駐車できるよう、駐車場の平面計画に配慮することができているか	15
	整備費用の概算や整備費用縮減、ライフサイクルコストについて、現実的な対策と設計上の留意点について提案ができているか	10
合計		100